

京 都 大 学 薬 学 部 学 修 要 項

(平成28～29年度入学者適用：薬科学科・薬学科)

(平成27年12月10日教授会承認)

- I 卒業に要する授業科目及び単位数は、別表第1のとおりとする。
- イ 全学共通科目の必修科目、選択必修科目及び選択科目の各授業科目並びに単位数は、別表第2のとおりとする。
 - ロ 学部科目及び本学部で開講する全学共通科目の必修科目及び選択科目等の別、単位数、時間数並びに配当年次は、別表第3のとおりとする。
- II 全学共通科目の履修及び受験は、別に定めるところによる。
- III 学部科目の履修及び受験は、次の規定によるものとする。
- イ 学部科目は、別表第3に定める授業科目配当年次別配当順にしたがって履修するものとする。ただし、実習科目は、実習日程表にしたがって履修するものとする。
 - ロ 履修については、前期及び後期のそれぞれの指定期日に履修登録をしなければならない。
 - ハ 同一時間に行われる授業科目の履修登録は、全学共通科目、学部科目を問わず原則として認められない。
 - ニ 履修登録のない授業科目の履修及び受験は、原則として認めない。
 - ホ 実習期間中にやむを得ず他の授業科目を履修（受験）しようとする者は、当該実習担当教員の許可を得なければならない。
 - ヘ 試験に欠席した者は、速やかに薬学部長あてに理由を付して欠席届を提出しなければならない。この場合、正当な理由がある場合、追試験を許可することがある。なお、欠席届は、あらかじめ当該授業担当者の承認を得てから提出するものとする。
 - ト 所定の試験又は追試験に合格しない者が合否発表後1ヶ月以内に受験を申し出た場合は1回に限り再試験を許可することがある。
 - チ 学部科目の成績評価は100点満点で行い、60点以上を合格とする。ただし、科目によっては単に合格、不合格とする場合がある。また、再試験での合格点はすべて60点とする。
 - リ 受験（学部科目及び全学共通科目）に際して不正行為があった場合、当該年度の全履修授業科目を無効にする等の措置を行う。
- IV 薬学専門実習を受ける資格は、次の規定によるものとする。
- イ 「全学共通科目」の卒業要件単位（64単位）のうち、56単位以上並びに「学部科目」において、薬科学科は必修科目28単位以上を修得した者、薬学科は必修科目26単位以上を修得した者は、薬学専門実習を受けることができる。
 - ロ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て薬学専門実習を許可することがある。

- V** 特別実習を受ける資格は、次の規定によるものとする。
- イ 「全学共通科目」の卒業要件単位並びに「学部科目」において、薬科学科は必修科目34単位以上、選択科目18単位以上、薬学専門実習16単位を修得した者、薬学科は必修科目38単位以上、指定科目16単位以上、薬学専門実習16単位を修得した者は、特別実習を受けることができる。
 - ロ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て特別実習を許可することができる。
- VI** 特別実習のための分野への配属は、次の規定によるものとする。
- イ 特別実習を受けようとする者は、所定の履修願を提出するものとする。
 - ロ 各分野への配属可能な学生数は、年度毎に教授会において定める。
 - ハ 特別実習のための分野への配属は、配属の前年度までに**V**項の資格を取得した者について、教授会において定める。特別実習は、薬科学科は4月から実施し、薬学科は10月から実施する。
 - ニ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て分野への配属を定めることがある。
- VII** 医療実務事前学習の受講資格は、次の規定によるものとする。
- イ 「全学共通科目」の卒業要件単位並びに、「学部科目」において、薬学科の必修科目42単位以上、指定科目20単位以上、薬学専門実習16単位を修得し、かつ特別実習の分野配属をしている者は、医療実務事前学習を受講することができる。
 - ロ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て医療実務事前学習の受講を許可することができる。
- VIII** 病院実務実習、薬局実務実習を受ける資格は、次の規定によるものとする。
- イ 医療実務事前学習2単位を修得し、共用試験に合格した者は、病院実務実習、薬局実務実習を受けることができる。
 - ロ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て病院実務実習、薬局実務実習を許可することができる。

附 則

- 1 この学修要項は、平成28年4月1日から実施する。

2016～2017年度入学者の
卒業に必要な単位数

区分		取得すべき単位数(卒業必要単位数)		計
全学 共通 科目	人文・社会科学科目	選択科目	10単位以上	10単位以上
	自然科学科目 健康・スポーツ科目 情報学科目	必修科目	10単位	32単位以上
		選択必修科目	選択必修科目 12単位以上を 含む22単位以上	
		選択科目(必修科目及び選択必修科目以外の科目)		
	キャリア形成科目	必修科目	4単位	4単位
	キャリア形成科目 (必修科目を除く)			
	統合科学科目	選択科目 ※1	2単位以上	2単位以上
	少人数科目			
	外国語科目	英語 必修科目	8単位 (8単位)	16単位以上
		第2外国語(英語以外の1外国語) 選択科目	8単位以上 (8単位以上)	
計		64単位以上 (必修科目以外のE科目4単位を含む)		
学部 科目	講義	必修科目	38単位	60単位以上
		選択科目	22単位以上	
	実習	実習科目	16単位	22単位以上
		特別実習	6単位	
計		82単位以上		
合計			146単位以上	

全学共通科目の履修登録単位数の上限は、1開講期につき34単位とする。ただし、集中講義は履修登録単位の上限には含まれない。なお、通年科目については、総単位数の2分の1が1開講期あたりの単位数としてカウントされる。

注) 全学共通科目及び学部科目の必修科目、選択必修科目及び選択科目等の各授業科目については、それぞれ別に定める。

※1 単位互換等科目を除く

【科目区分の定義】

- ・必修科目 : 卒業するために単位取得が絶対に必要な科目。
- ・選択必修科目 : 卒業に必要な単位数を取得する際、必修科目ほど必須ではないが、薬学部において履修が強く推奨される全学共通科目。
- ・選択科目 : 卒業に必要な単位数を取得する際、選択することが可能な科目。

2016～2017年度入学者の
全学共通科目の卒業必要単位数

群	授業科目、必修・選択必修科目の別、単位数その他					
人文・社会科学科目	10単位以上					
健康・スポーツ科目(自) 健康・情報科学科目(健)	32単位以上					
	区分	群	科目名	単位数	備考	
	必修科目	自		基礎物理化学(熱力学)	2	薬学部開講科目を履修すること
		自		基礎有機化学Ⅰ	2	
		自		基礎有機化学Ⅱ	2	
		健		「薬の世界」入門	2	
		健		健康・生命科学入門	2	
	選択必修科目	自		微分積分学(講義・演義)A	3	
		自		微分積分学(講義・演義)B	3	
		自		線形代数学(講義・演義)A	3	
		自		線形代数学(講義・演義)B	3	
		自		物理学基礎論A	2	
		自		物理学基礎論B	2	
		自		熱力学	2	
		自		物理学実験	2	
		自		基礎化学実験	2	
		自		生物学実習Ⅲ	2	
		自		統計入門	2	
		健		薬用植物学	2	
		情		情報基礎	2	薬学部開講科目を履修すること
情			情報基礎演習	2		
選択科目		上記以外の科目				
キャリア形成科目	必修科目 (E3科目)		科学コミュニケーションの基礎と実践(薬・英)A	2		
			科学コミュニケーションの基礎と実践(薬・英)B	2		
キャリア形成科目(必修科目を除く) 統合科学科目 少人数教育科目				2単位以上(単位互換科目を除く)		
外国語科目	英語		16単位以上			
	区分	科目名		単位数	備考	
	必修科目	英語(リーディング)		4		
		英語(ライティング-リスニング)A		2		
		英語(ライティング-リスニング)B		2		
第2外国語		英語以外の1外国語	8単位以上			
[ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語、中国語、朝鮮語、アラビア語、日本語(留学生のみ)]						
必修科目以外のE科目				4		

別表第3
(薬科学科: 4年制)

2016年度～2017年度入学者の薬学部開講科目配当表

区分	授業科目名	ナンバリングコード	単位	必修科目指定科目選択科目の別(現行)	配当年次								
					1年次		2年次		3年次		4年次		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
全学共通科目	自然科学科目群	基礎物理化学(熱力学)		2	必修		2						
		基礎有機化学Ⅰ		2	必修	2							
		基礎有機化学Ⅱ		2	必修		2						
	健康・スポーツ科目群	「薬の世界」入門		2	必修	2							
		健康・生命科学入門		2	必修	2							
		薬用植物学		2	選必	2							
	情報群	情報基礎		2	選必	2							
		情報基礎演習		2	選必	2							
	キャリア形成科目群	科学コミュニケーションの基礎と実践(薬・英)A*1		2	必修			2					
		科学コミュニケーションの基礎と実践(薬・英)B*1		2	必修				2				
薬学部専門科目	化学系	有機化学1	UPHA002A011LJ86	2	必修			2					
		有機化学2	UPHA002A012LJ86	2	必修				2				
		医薬品化学	UPHA003A016LJ86	2	必修					2			
		有機化学4	UPHA003A014LJ86	2	選択						2		
		有機化学5	UPHA003A015LJ86	2	選択					2			
		天然物薬学1(天然物化学)	UPHA002A006LJ86	2	選択			2					
		天然物薬学2(薬用資源学)	UPHA002A007LJ86	2	必修				2				
		天然物薬学3(生薬学)	UPHA003A008LJ86	2	選択					2			
		創薬有機化学エクササイズ1*5	UPHA002A017SJ86	2	選択				2				
		創薬有機化学エクササイズ2	UPHA003A018SJ86	2	選択						2		
薬学部専門科目	物理系	物理化学1(量子化学)	UPHA002A101LJ86	2	必修			2					
		物理化学2(電気化学・界面化学)	UPHA002A102LJ86	2	必修			2					
		物理化学3(構造化学)	UPHA002A103LJ86	2	選択				2				
		物理化学4(生物物理化学)	UPHA003A104LJ86	2	選択					2			
		分析化学1(薬品分析化学)	UPHA002A106LJ86	2	必修			2					
		分析化学2(放射化学)	UPHA002A107LJ86	2	必修				2				
		分析化学3(分光化学)	UPHA002A108LJ86	2	必修				2				
		分析化学4(臨床化学)	UPHA003A109LJ86	2	選択					2			
		創薬物理化学エクササイズ1	UPHA002A110LJ86	2	選択			2					
		創薬物理化学エクササイズ2	UPHA002A111LJ86	2	選択				2				
薬学部専門科目	生物系	生物化学1(物質生化学)	UPHA002A201LJ86	2	必修				2				
		生物化学2(代謝生化学)	UPHA002A202LJ86	2	必修			2					
		生物化学3(分子生物学)	UPHA002A214LJ86	2	必修				2				
		生物化学4(応用生物分子科学)	UPHA003A215LJ86	2	選択					2			
		生物化学5(細胞生物学)	UPHA003A205LJ86	2	選択						2		
		生物化学6(生理化学)	UPHA003A206LJ86	2	選択						2		
		感染防御学1	UPHA003A216LJ86	2	必修					2			
		感染防御学2	UPHA003A217LJ86	2	選択						2		
		衛生薬学1(健康化学)	UPHA002A212LJ86	2	必修				2				
		衛生薬学2(環境衛生学)	UPHA003A213LJ86	2	選択					2			

2016年度～2017年度入学者の薬学部開講科目配当表

区 分	授 業 科 目 名	ナンバリング コード	単 位	必修科目指 定科目選択 科目の別 (現行)	配 当 年 次																					
					1年次		2年次		3年次		4年次															
					前	後	前	後	前	後	前	後														
学部 専門 科目	医療系	生理学1(解剖生理学)	UPHA001A301LJ86	2	選択		2																			
		生理学2(分子生理学)	UPHA002A302LJ86	2	必修			2																		
		生理学3(病態生理学)	UPHA002A303LJ86	2	必修				2																	
		生理学4(病態ゲノム学)	UPHA003A304LJ86	2	選択					2																
		薬理学1(総論・末梢薬理)	UPHA002A305LJ86	2	必修				2																	
		薬理学2(循環器薬理)	UPHA003A306LJ86	2	選択					2																
		薬理学3(中枢神経薬理)	UPHA003A307LJ86	2	選択							2														
		薬物治療学1	UPHA003A308LJ86	2	選択																		2			
		薬物治療学2 *3	UPHA003A309LJ86	2	選択																			2		
		薬剤学1(溶液製剤論)	UPHA002A310LJ86	2	必修				2																	
		薬剤学2(固形製剤論)	UPHA003A311LJ86	2	選択							2														
		薬剤学3(薬物動態学)	UPHA003A312LJ86	2	必修								2													
		医療薬剤学1	UPHA003A313LJ86	2	選択																		2			
		医療薬剤学2	UPHA003A314LJ86	2	選択																			2		
		薬局方・薬事関連法規	UPHA003A315LJ86	2	選択																			2		
		医薬品開発プロジェクト演習 I	UPHA003A404SJ86	1	選択									集中												
		医薬品開発プロジェクト演習 II	UPHA003A405SJ86	1	選択																			集中		
		統合型薬学演習 *2	UPHA001A406SJ86	1	選択	集中										集中										
		医療倫理実習 *2	UPHA001A407SJ86	1	選択	集中																			集中	
		臨床疾病論A *4	UPHA002C318LJ86	1	選択				1																	
		臨床疾病論B *4	UPHA002C319LJ86	1	選択					1																
		臨床疾病論C *4	UPHA002C320LJ86	1	選択						1															
		臨床疾病論D *4	UPHA002C321LJ86	1	選択					1																
		臨床疾病論E *4	UPHA002C322LJ86	1	選択							1														
臨床疾病論F *4	UPHA002C323LJ86	1	選択								1															
臨床疾病論G *4	UPHA002C324LJ86	1	選択									1														
情報系	基礎バイオインフォマティクス	UPHA003A402LJ86	2	選択																		2				
専門 実習	薬学専門実習1	UPHA003A901PJ86	4	必修										○												
	薬学専門実習2	UPHA003A902PJ86	4	必修											○											
	薬学専門実習3	UPHA003A905PJ86	4	必修																		○				
	薬学専門実習4	UPHA003A906PJ86	4	必修																			○			
	特別実習	UPHA114X002PJ86	6	必修																			○	○		

注1) 「配当年次」欄に掲げた数字は、講義科目の15週の毎週授業時数である。

- 2) 「配当年次」欄の「○」は、実習科目の配当年次である。
- 3) *1印「外国語文献研究(薬・英)A」「外国語文献研究(薬・英)B」から科目名変更となった。
- 4) *2印 2学年に渡る科目は最終学年で登録をおこなう。
- 5) *3印「薬物治療学2」2017以降不開講
- 6) *4印「臨床疾病論A～G」2018新規開講
- 7) *5印「創薬有機化学エクササイズ1」2019以降不開講